

労農連帯を一層強め 三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

# 全支部で「破壊オルグ」を完全粉砕!

わが千葉地本を完全に否定した上で「話し合い」などとベテンをろうして「千葉破壊」事実上の再登録」を狙った破壊「オルグ」の企みは断乎としてうちくだされた。一四〇〇の怒りの前にすくみ上り、たった一枚のビラもまけず、自信喪失!!「逆オルグ」されんばかりにガタガタになり早々と旅館にひきこもってしまった彼らを徹底的に追いつめよ!正義と勝利は千葉の側にあることが鮮明にさし示されたのだ。大破産にあせり、乗務中の組合員に乗り入れ先(東京駅・中野駅・武蔵等)で集団脅迫行動まではじめた彼ら革マル・反動分子らを断じて許さず、三・一九―二〇「オルグ」を完全に粉砕し切ろう!

『破壊者集団』の本性さらけ出す! 組合掲示、ビラをひきはがし、立看板を壊して燃やした革マルを絶対に許さないぞ。

## 千葉転

一一時三三分、ヘッピリ腰の革マル分子らが八一名でヨタヨタと五階まで昇ってきたが、組合員に阻止され途中で往生。その間に、田村を先頭に、組合ビラをはがし、立看板を破壊し燃やすという暴挙を働

## 蘇我

一二時三〇分、ヤッと到着。石津中執の「ニコボン(肩たたき)」となきことを怒りをもって粉砕。一蹴。二〇分間位で声もなく退散。組合員から「何しに来たんだ?!」の声。

『水本』『三里塚』『貨物』『暴力』……と、嵐のような追及に、完全にメロメロ!

## 館山

一二時五〇分、今井ら二〇名が来た。玄関から入れず、渡辺支部長以下組合員に「暴力」「水本」「三里塚」「貨物」で全面的に追及され、一三時三〇分早々とホテルに逃げこんだ。

## 勝浦

一〇時五〇分、一七名の「オルグ」団は組合員の激しい気迫におされ、正門の外に立ちつくすばかり。一一時三〇分電車に乗って、ホテル「館山ガーデン」へ逃げ去った。

## 木更津

『職場』では組合員から徹底的に糾弾され、『宿』では三里塚反対同盟農民から追及され、消耗の極みにたたされた「オルグ団」。

## 佐倉

九時二〇分、二〇名が到着。しかし、なぜか五〇分間も駅待合室でソワソワ、一〇時三〇分に機関区正門に来たが、一〇時五五分、早々に逃げ帰ってしまった。

## 銚子

一一時二〇分、一五名で到着。支部役員・組合員の糾弾で一二時五〇分退散。宿舎「大新旅館」に到着した「オルグ」団は、怒りにもえた反対同盟の宣伝カーの抗議にさらされ完全に浮き足立ってしまった。

## 成田

一一時四〇分、石田ら一三名は激しい糾弾をあげ完全にガタガタ。追及をのがれるように一三時〇五分引き上げたが、宿舎でも反対同盟農民から糾弾されてガックリ。

全国青年部を僭称する革マル分子、百二十名、西船橋駅・西千葉駅ホームに六時間も立ち往生!

## 幕張

予定されていた青年部(七〇名)が西船橋駅ホームで動かなくなっただため(何と一〇時四五分から一三時四一分まで、グズグズ)しびれ切らして親のみ一二名が来たが、たったの五分で居なくなった!(一二時四五分)

## 津田沼

「動かない」青年部を残し、中執五名が裏のケモノ道から入ってくる。庁舎前で追及。「オルグ」団A「全国大会で暴力はなかった」。「オルグ」団B「いや、あった。私も見た」。一五時五一分引き上げ。

## 新小岩

九時五〇分、一七名で来たが乗務員詰所にも入れてもらえず全く相手にされず、時間の半分以上をやれ「昼食」やれ「コーヒ」と口実つけて喫茶店に逃げ込み、一三時五五分引き上げる。